

おおあさひ支部報

第121号

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 大垣 茂
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和2年8月31日
印刷 有限会社大塩企画

手作り立体マスク配布 女性部「温かい心」をプレゼント

新型コロナウイルスの感染
予防と安全優先のため、令和

2年2月から、大旭支部で
も、さまざまな活動を自粛・

中止しています。「ふれあい
サロンなごみ」も中止になっ

ています。しかし感染状況も
落ち着きを見せ始めた3月

末、なごみ再開を心待ちにし
ている、地域の皆さんに対し

て、不足しているマスク配布
のこと、「もうひと頑張りで

す。一緒に頑張りましょう」
というメッセージ発信のこと

が、スタッフで話題になりま
した。

そこで、女性部有志が集ま
り、手作り「立体マスク」配

布の相談をしました。密閉・
密集・密接の「3密」を避け

るため、旭崎新農村集落セン
ターの外ベンチで打ち合わせ

を行ったそうです。

◇打ち合わせたこと
①配布するもの
・メッセージ



家庭でも材料を使って手づくり立体マスクができました

・手作り「立体マスク」
・各家庭でつくる材料と
作り方の説明書

②材料の調達

会員同士の持ち寄り、バ
ザーの品を利用。

③構造

ガーゼを内布、綿布を使用
立体構造、二重構造

④数量

総数約400枚

⑤配布先

配食利用者、なごみ参加・
協力者、なごみ送迎車運転
手、うぐいすの杜、学校安
全ボランティアなど

⑥配布方法

感染予防のため、できるだ
け自宅ポストへ

◎スタッフの皆さんの声

・外出自粛中でしたが、室内
で楽しくマスクづくりがで
きました。

・材料（手ぬぐい、ガーゼ、
糸、ゴムひもなど）を集め
るのに苦慮しました。ゴム
ひもは県外の知人に依頼。

・はがきや電話で、お礼の連
絡をいただきました。あり
がとうございました。

・立体マスクができなかった
ら、なごみ開始の時に持つ
てきてください。完成品と
交換します。

◎使用者の皆さんの声

・人との交流が絶えている
時、心がけていてくれたこ
とがとてもうれしい。

・なごみでの再会を心待ちし
ています。
・マスクを手に入れるのが難



ふれあいサロン・なごみ参加者



交通安全ボランティア

◎まとめ

しかつたので助かります。
・学校安全ボランティアで大
切に使います。

女性部の「手づくりマスク」
は、不足しているマスクを届
けてくれただけではなく、
『温かい心』を届けてくれま
した。感染への不安から抜け
出し、一日も早く「なごみ」
が再開できる日を心待ちして
います。

（この記事内容は、6月末に取材しました）

新役員新たな門出

令和2年度支部代議員会

今年度の支部代議員会は、コロナ禍の影響で開催が困難となり、かわって役員会を開催し、令和元年度事業報告・収支決算報告と令和2年度事業計画・収支予算を原案通りに決定しました。

役員改選では、支部長に大垣茂氏・副支部長に後藤政見氏、高間香氏、渡辺米子氏が、選出されました。

大旭支部長を拝命しました



新支部長
大垣 茂

今回、大旭支部長に選出されました、大垣でございます。

社協活動に貢献した経験もないところへの推挙については戸惑いもありましたが、新たに副支部長になりました後藤政見氏、高間香氏、引き続き役員を引き受けられた皆様と協力しあいながら、活動を推進していきたいと思っておりますので、よろしく願います。

新型コロナウイルス騒ぎの中でのあわただしいスタートとなりましたが、支部発展にご尽力いただきました小野武さん 川澄真二郎さん 刈谷博道さんに感謝申し上げますとともに、引き続きご指導ご協力賜るよう

令和2年度笠間市社協大旭支部 役員名簿

支	役	職	氏	名
部	支 部 長		大垣	茂
	副 支 部 長		後藤 政見 高間 香 渡辺 米子	
	会 計		納	米次
	監 事		小野 武 井川小夜子	
	支部委員代表		荻津 定幸 (矢野下藤株) 藤川 重雄 (大沢上2) 野沢 直一 (大沢下2) 檜山 隆雄 (八幡台1) 永原 勝美 (旭平1) 青木 清 (旭台団地4)	
員	部門委員代表		後藤 政見 菊池美智子 高間 香 鈴木 勝義 菊池 三男 青木 清 渡辺 米子 伊藤由美子 吉田 正次 岩田 幸雄	
支部委員 (区長)			荻津 定幸 (矢野下藤株) 米川 薫 (矢野下郷) 谷島 由尚 (大沢上1) 藤川 重雄 (大沢上2) 成田高太郎 (大沢上3) 塙 和美 (大沢下1) 野沢 直一 (大沢下2) 檜山 隆雄 (八幡台1) 花山 宗一 (八幡台2) 高橋 雅和 (原団地) 内田 洋一 (清住町) 加藤 勝男 (若狭山団地) 大和田 貢 (旭台) 根本 榮一 (旭台団地1) 芳賀文十郎 (旭台団地2) 佐藤 正宏 (旭台団地3) 青木 清 (旭台団地4) 永原 勝美 (旭平1) 斎藤 清 (旭平2) 高橋 済 (旭平団地) 藤井 利治 (緑ヶ丘団地) 深谷 雅夫 (旭崎1) 友部 正美 (旭崎2) 嘉藤 豊 (サンステージ) 清野 国男 (矢野下本郷)	
部 門 委 員	総 務	◎後藤 政見 辻 睦美	○菊池美智子 野沢 直一	小野 武 納 米次 永原 勝美 荻津 定幸
	高齢・身障	◎高間 香 斎藤 清	○鈴木 勝義 塙 和美	田中 敬一 谷島 由尚 加藤 勝男 米川 薫
	児童・環境	◎菊池 三男 相澤 博美	○青木 清 成田高太郎	高橋 済 大垣 茂 花山 宗一 大和田 貢
	女 性 部 (にじの会)	◎渡辺 米子 園部 弘子	○伊藤由美子 井川小夜子	大澤わか子
	広 報	◎吉田 正次	○岩田 幸雄	寺門 常康 大垣 茂

(部門委員の標記は、◎委員長・○副委員長を示す)

お願い申し上げます、新任のご挨拶といたします。

更なるご発展を祈る



前支部長
小野 武

創立40年の歴史のある大旭支部長を前任者の菅原毅氏の後任として、平成29年4月に就任以来3年間、役員の皆様をはじめ会員各位のご支援・ご協力をいただきながら職責を果たすことができました。心から感謝申し上げます。

支部長就任以来、事業の推進にあたりましては、これまでの実績を踏まえ、支部の地域特性を生かした福祉活動を展開してまいりました。

特に意を尽くした事業としましては、友部第二小学校と一体となつて取り組みました①三世代ふれあい事業②学校安全ボランティア事業、そして新たに平成30年4月、女性部の協力により立ち上げました③高齢者の居場所づくり事業「ふれあいサロンなごみ」等々、それぞれの事業に参加された方々の生き生きとした笑顔が今も心に残っております。これからは、大垣茂支部長を中心にますますのご発展を心からご祈念申し上げますとともに、一日も早いコロナウィルスの終息を願って、退任のあいさついたします。

令和元年度 決算報告

自：平成31年4月1日
至：令和2年3月31日

単位：円

収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	予算比	付 記
繰 越 金	587,652	587,652	0	
会 員 会 費 還 元 金	1,000,000	969,000	△ 31,000	社会福祉協議会
福 祉 コ ミ ュ ニ テ ィ	50,000	50,000	0	社会福祉協議会
広 報 助 成 金	100,000	96,900	△ 3,100	社会福祉協議会
寄 付 金	5,000	0	△ 5,000	
雑 収 入	5,000	5,007	7	グラウンドゴルフ祝い金・利息
合 計	1,747,652	1,708,559	△ 39,093	

支出の部

単位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	予算比	付 記
会 議 費	30,000	17,123	△ 12,877	総会・役員会経費
総 務 費	30,000	30,000	0	役員活動費
通 信 費	15,000	15,000	0	書類作成・諸事業の案内・連絡費等
消 耗 品 費	10,000	1,717	△ 8,283	事務用品（コピー用紙・他）
事 業 費	1,000,000	644,021	△ 355,979	
（事業費内訳）				
児 童 育 成 費	150,000	73,279	△ 76,721	子供会助成 7団体：56,500 太陽・旭台・旭台団地 旭崎・旭平・青空・矢野下 育成会（昼食代）：16,779
高 齢 者 ク ラ ブ 助 成	80,000	80,000	0	8団体：10,000円／団体 寿会・若狭山・ときわ会・三友会・新生会・ ふれあい・旭台・睦会・ひので会
グラウンドゴルフ大会	40,000	32,479	△ 7,521	参加費・賞品代：20,867 昼 食 代：11,612
に じ の 会 活 動 費	130,000	56,692	△ 73,308	研 修 会 費：56,692 総 会 費：0
地 区 ふ れ あ い	130,000	65,000	△ 65,000	4 地区開催 旭台団地・旭平2区・旭台区・旭崎1区
交 流 助 成				
在 宅 福 祉 活 動 費	380,000	246,571	△ 133,429	配食サービス【40食／回】：206,558 80歳以上食事会：14,813 在宅介護者記念品：25,200
ふれあいサロン助成	40,000	40,000	0	ふれあいサロン助成：40,000
ふれあい交流会費	50,000	50,000	0	友二小三世代交流会
研 修 費	110,000	84,816	△ 25,184	いわき石炭化石館・白水阿弥陀堂
支 部 広 報 発 行 費	190,000	190,000	0	3回／年・他（諸経費）
負 担 金	4,000	12,950	8,950	保険料（児童登下校見守り）
予 備 費	358,652	0	△ 358,652	
合 計	1,747,652	995,627	△ 752,025	

備考：新型コロナウイルス防止のため、3月予定の事業（食事会・配食サービス・サロン・女性部総会）を中止した。

令和元年度 収支残高は、下記のとおりです。

収入合計：1,708,559円

支出合計：995,627円

差引残高：712,932円は、次年度へ繰越する

通学路に笑顔もどる

下校見守り活動再開

当支部では平成18年度からボランティア（現在50人）の協力を得て、友部第二小学校児童の下校見守り活動を14年間継続して来しました。

しかし今年は、新型コロナウイルス感染症防止のため3月2日から臨時休校となり、見守り活動も3ヶ月間中断。その後6月8日に休校が解除され、活動も再開しました。

登校再開が「梅雨どき」とかさなり厳しい再スタートでしたが、通学路には児童の元気な笑顔が戻りました。

◆児童との交流から

- ・おじちゃん、昨日は来なかったけど。風邪引いたの？
- ・WCに行きたい、頼んで！
- ・いま何時？（塾が気になる）
- ・お母さんは？（家には鍵が）
- ・子どもたちから健康を貰えます。

・オレンジさんと呼ばれます。

交流の例は一部ですが、児童とボランティアさんとの間に強いきずなを感じました。



学校～こころの医療センター北側通学路
(横断歩道なく、前後で確認)



学校～こころの医療センター北側通学路
(歩道なく、付き添います)



学校～こころの医療センター北側通学路
(一年生は、付き添います)



学校の近くで待機中です
(いつもの、オレンジさん)



モノタロウ前交差点歩道
(車に、気を使います)



太子堂に近い、狭い通学路
(パパに、引き渡しました)



清宮歯科医院前交差点
(長い歩道は、付き添います)



清宮歯科医院前交差点
(青になるまで、待つてネ)



奥田歯科医院前横断歩道
(雨の日は、気を使います)



中田住宅付近歩道
(横断する人、待つてネ!)



友部航空無線局脇カーブ
(オジサン!いま何時?)



君羅新聞店前横断歩道
(雨が止んで、良かったネ)

◆事業の変更・中止について

当支部ではコロナ禍による行動制限を受けて、次の通り計画の変更・中止をしています。

- ① 開催方法等を変更した事業・代議員会の開催(P2参照)
- ・社協会員会費の募集

笠間市社協と大旭支部長連名の文書で、区長さんをお願いをしました。

- ・子ども会育成会代表者との懇談会↓助成金支給のみ。
- ② 再開された事業再開日

- ・下校時の見守り(6月8日)
- ・配食サービス(7月7日)

- ③ 検討中または中止の事業
- ・ふれあいサロンなごみは、再開時期を検討中です。

・第二小学校三世代ふれあいのつどいは中止されました。

あとがき

コロナ禍のなかで、高齢者へのマスクの配布は大変感謝を受けました。また、配食サービスと下校時の見守り再開は、ともに明るいニュースでした。

厳しい状況の続くなかですが、穏やかな日々が戻ることを関係者一同お祈りいたします。